

つたえたい、この熱い想い……

恋する



メアリー・スチュアート・マスターソン
リー・トンプソン
エリック・ストルツ
製作・脚本 ジョン・ヒューズ
監督 ハワード・ドイッチ
製作総指揮 マイケル・チニック
ロナルド・コルビー
撮影 ジョン・キーサー
音楽 スティーブン・ハギュー
ジョン・ミューサー
〈サントラ盤・ワーナー・バイオニア・レコード〉
SOME KIND OF WONDERFUL
DOLBY DIGITAL STEREO (カラー作品)
パラマウント映画 UIP配給



SOME KIND OF WONDERFUL

恋しくて



つる想いを絵にたくして、キース。
羨望の眼差しを一身に浴びてアマンド。
愛する気持を男言葉に隠して、ワッツ。
人それぞれに、恋しくて……。

★今年度ベストワンの呼び声も高い恋愛映画の傑作！

いくつもの春を越えても、永遠に心に生き続ける思い出。誰もが、そんな忘れ得ぬ時を胸の奥に眠らせている。無垢で、一途だったあの時は、投函されることのなかった一通のラブレターのように、鮮烈な思い出を携えて生きている。そして今、そのラブレターのように甘く切なく燃える心をドラマティックに綴った恋愛映画の傑作が届いた。

ワッツはドラマ・ステイックを離さない男まさりの活発な女学生。キースは物静かで優しく絵を画くのが好きな同級生だ。男言葉を話すワッツとは、みだし者のキースは男友達のように仲がいい。だが、キースは男たちの視線を一身に集めているアマンドに夢中。だが彼女とはとも手の出る相手ではない。いつもアマンドを見つめては、絵を描いていた。

そんなある日、アマンドが金持ちの恋人と喧嘩。キースは運良くアマンドとデートすることになった。しかし、彼女はキースを好きでデートするのではなく、恋人へのあてつけだった。「アマンドは本気じゃないよ。ジョークに決まってるじゃないか」キースの眼をさませようと必死になるワッツ。だが、アマンドに心を奪われているキースはうわの空。キースへの愛の気持を、乱暴な言葉に隠してワッツは耐える。いつか分ってくれる……。

★新星メアリー・スチュアート・マスターソン鮮烈に登場！

ショートカットに男言葉、ドラマ・ステイックを片時も手離さないワッツ。そのツツパリの表情に隠された、思いやりと優しさ。メ

アリー・スチュアート・マスターソンは正に適役！の一語につける。「フラッシュダンス」のジュニア・ビルスをほうふつとさせるメアリーの強烈なキャラクターに、新スターを待ち望んでいる全米のマスコミが一斉に注目、一躍スターダムにのし上がった。

★人気No.1/リー・トンブソンもステキだ！その美しさと魅力的な肢体がゆえに、男たちの注目の的になるアマンド。演じるのは「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「ハワード・ザ・ダック」/暗黒魔王の陰謀で、すっかり一流スターの雰囲気をも身に付けたリー・トンブソン。金持ちの男たちにちやほやされるがキースと知り合って本当の自分を見い出す。彼女ならではのナチュラルで繊細な演技は見ものの一つ。

また、ワッツに愛されていることに気づかずに、アマンドに恋焦がれるキース役は、「マスク」で主人公を演じたハンサム・ボーイ、エリック・ストルツ。監督は「プリティ・イン・ピンク」/恋人たちの街角でデビューした俊鋭ハワード・ドイッチ、製作・脚本は現代アメリカ青春映画の旗手といわれるジョン・ヒューズが当っている。

三人が奏でるステキなハーモニーと、ラストの爽やかな涙をたつぷりと味わって下さい。

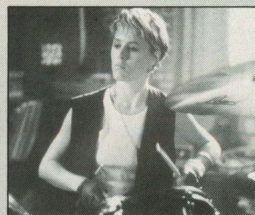
●スタッフ

製作……ジョン・ヒューズ
監督……ハワード・ドイッチ
脚本……ジョン・ヒューズ
製作総指揮……マイケル・チニク

撮影……ロナルド・コルビー
音楽……ジョン・キース
……ステイブン・ハギュー

●キャスト

キース……ジョン・ミューサー
ワッツ……メアリー・スチュアート・マスターソン
アマンド……リー・トンブソン
ハーディ……クレイグ・シェワ
クリフ……ジョン・アシュトン
スキンヘッド……エリクス・コティーズ



6月ロードショー！ 特別鑑賞券(一般¥1,200・学生¥1,100)好評発売中！

日比谷映画
(591)5353

新宿グラントアテン
(202)0141

新宿ロマン
(351)3674

渋谷パレス座
(461)3534

上野パーク
(831)0514

横浜東宝エルム
045(681)7410